

平成30年 8 月23日

陳情第138号

エアコン設置に対する陳情書

## エアコン設置に対する陳情書

### 【陳情趣旨】

私たちは市内に通う小学生を持つ母親です。この夏、熱中症で死者が出るほどの酷暑になってしまいました。小学生が重い荷物を持ったまま、校門の前で途方に暮れており、門を出てすぐにアスファルトの地面にへたりこむ姿も見ました。

神奈川県では普通教室のエアコン設置率が約80%と知り、なんとか私たちの暮らす小田原市にもつけてもらえないだろうか、と平成30年7月19日頃より署名を集め始めたところ、現在1万6千筆近くが集まりました。その署名は小田原市、神奈川県教育委員会、文部科学省に提出し、今全国的にエアコン設置に向けて動き始めていると感じています。小田原市長も早くに、前向き検討をしてくださる意向を示してくださり感謝いたします。

しかしながら、今年は6月初旬に30度を超えた日もあり、夏休みに入る前から酷暑と呼ばれる日が続いておりました。また学校の教員の先生にとっても、労働環境として苛酷であると感じております。来年はさらに厳しい気温になる可能性は十分にあるかと思っておりますので、エアコン設置までの期間、代替となる対応策の検討をお願いしたく下記について陳情致します。

### 【陳情項目】

エアコンの早期設置及び設置までの児童への配慮と対応策の検討

平成30年8月23日

小田原市議会議長

加藤 仁司 様

提出者

小田原市南鴨宮2-12-14

岩瀬 祐子 ㊞

小田原市荻窪401-11

加茂 圭子 ㊞